

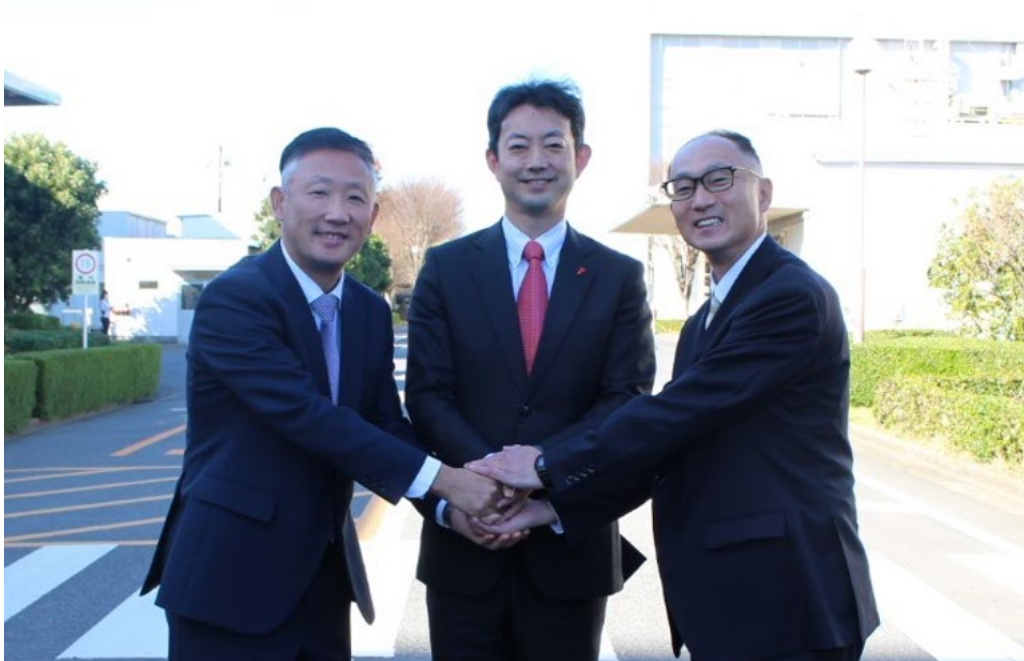
各 位

会社名	東洋合成工業株式会社
代表者名	代表取締役社長 木村 有仁 (コード番号:4970 東証スタンダード市場)
問い合わせ先	取締役 経営企画部長 渡瀬 夏生
電話番号	03-5822-6170

熊谷俊人千葉県知事が当社千葉工場を視察  
～地域との連携を強化～

東洋合成工業株式会社は、12月7日、千葉県知事の熊谷俊人氏が当社千葉工場(千葉県香取郡東庄町)を訪問され、最新の感光材開発分析棟と先端半導体の製造設備を視察されたことをお知らせします。当社は地域との連携をさらに深める機会として、この訪問を大変光栄に思っております。

記



千葉県、東庄町との三位一体の連携を強化。左から当社木村社長、熊谷知事、向後副町長

今回の視察で熊谷知事は、感光材の研究開発の新たな拠点である開発分析棟の研究室や実験室、オフィスをご視察された後、第4感光材工場二期工事で完成した先端半導体向け感光材の製造設備を直接ご覧になり、今後さらに成長・進化が見込まれる半導体市場の需要に応えるための、当社の最先端の品質管理技術や製造技術力強化の取り組みについて説明を受けられました。

熊谷知事からは、「昨年の訪問からさらに成長を確認できて大変有意義な時間であった。職住近接と最先端の仕事に就くという両立を叶えられる企業として、ますます期待が高まりました」との評価をいただき、当社木村社長はこれに応え「今回の視察を契機に、千葉県そして地元東庄町とともに更なる成長を目指していきたいと考えております」と語っています。



感光材開発分析棟オフィスを熱心にご見学される様子



第4感光材工場の製造現場を熱心にご見学される様子

当社は今後も地域社会に貢献しながら、持続可能な社会に向けて、半導体に必須の感光材開発に磨きをかけ、お客様の要望品質を満たす安定供給を全力で推進してまいります。

以上

### 東洋合成工業株式会社について

東洋合成工業株式会社は、1954年に創業し2024年で70周年を迎えた独立系の化学素材メーカーです。主力事業は半導体やフラットパネルディスプレイの製造に使用される感光性材料を供給する感光材事業および電子機器の製造に使われる高純度溶剤を供給する化成品事業です。また、液体化学品の保管と管理を行うロジスティック事業も行っています。

感光性材料は、独自性や生産技術力、安定供給力の高い企業として、経済産業省から「2020年グローバルニッチトップ企業100選」に選出。2024年11月には、千葉工場(千葉県東庄町)、市川工場(市川市)、淡路工場(兵庫県淡路市)での供給能力拡大計画が、経済産業大臣により安全保障の確保の推進に関する法律に基づく助成金対象に認定。日本の半導体産業の未来戦略のなかでも期待の会社として成長が期待されています。

東洋合成工業株式会社公式 HP: <https://www.toyogosei.co.jp/>